

(株) ゴルフダイジェスト・オンライン

2024年12月期 Q3決算説明資料

2024年11月12日

GDO 

 **PLAY YOUR LIFE**

- ▶ 本資料の内容には、将来に対する見通しが含まれている場合がありますが、実際の業績は、潜在的风险や不確定要素等、様々な要素によりこれら見通しと異なる結果となりうることをご了承ください。会社の業績に影響を与える事項の詳細な記載は「有価証券報告書」の「事業等のリスク」にありますのでご参照ください。ただし、業績に影響を与える要素は「事業等のリスク」に記載されている事項に限定されるものではないことをご留意ください。
- ▶ 本資料・データの無断転用はご遠慮ください。

INDEX

2024年12月期 Q3累計(2024年1月～9月)決算

1. 連結業績
2. 国内セグメントの状況
3. 海外セグメントの状況
4. その他



- ▶ Q3売上高は、国内セグメント、海外セグメント共に前年同期を上回り、Q3累計としても成長。特に海外セグメントが成長を牽引。国内セグメントも厳しい環境の中でQ2、Q3と成長率が拡大。
- ▶ 費用面に関して、海外セグメントにて上期に増加させたコーチの人件費負担、国内セグメントにてQ1より継続している計画に沿ったシステム関連費用が増加。
- ▶ Q3累計のEBITDAは前年比マイナスも、そのマイナス幅は、Q1、Q2、Q3にかけて大幅に縮小傾向。
- ▶ 海外セグメントにおける「のれん及び無形資産償却費」は14.0億円。
- ▶ 期中平均為替レートは前年比+13.2円、期末為替レートは、前年末と当年9月末との差異 +1.00円となり、営業利益のマイナス幅が増加。また、9月末は6月末と比較して円高方向に振れたため、Q2末と比較して為替差益は9.5億円から0.1億円に大幅減少。
- ▶ 当社単体では、課税所得がプラスとなり法人税等で2.7億円発生。

売上高



417.4億円

YoY +33.6億円
+8.8%

EBITDA

22.2億円

YoY -4.6億円
-17.4%のれん等償却前
営業利益

1.3億円

YoY -9.1億円
-87.5%

営業利益

-12.6億円

YoY -9.7億円
-%親会社株主に帰属する
当期純利益

-21.9億円

YoY -23.3億円
-1,695.7%

(百万円)	2023年Q3累計	2024年Q3累計	増減額	増減率
売上高	38,383	41,744	+ 3,361	+ 8.8 %
(国内)	20,841	20,944	+ 102	+ 0.5 %
(海外)	17,542	20,800	+ 3,258	+ 18.6 %
売上総利益	13,115	13,546	+ 431	+ 3.3 %
販管費	13,405	14,816	+ 1,410	+ 10.5 %
EBITDA	2,699	2,229	- 469	- 17.4 %
(国内)	1,444	1,429	- 14	- 1.0 %
(海外)	1,255	800	- 455	- 36.3 %
のれん等償却前 営業利益	1,040	130	- 910	- 87.5 %
営業利益	-290	-1,269	- 979	— %
(国内)	961	905	- 56	- 5.9 %
(海外)	-1,251	-2,174	- 922	— %
経常利益	268	-1,785	- 2,054	- 764.5 %
当期純利益	137	-2,193	- 2,330	- 1695.7 %

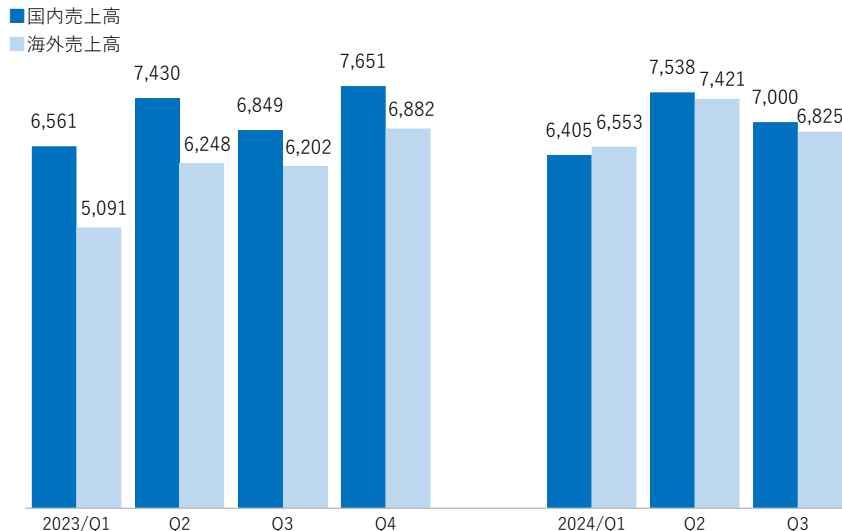
四半期別連結PL推移

(百万円)	2023年実績							2024年実績				
	Q1	Q2	上期	Q3	Q4	下期	通期	Q1	Q2	上期	Q3	
売上高	11,652	13,679	25,332	13,051	14,534	27,586	52,918	12,959	14,959	27,918	13,826	
国内	6,561	7,430	13,992	6,849	7,651	14,500	28,493	6,405	7,538	13,943	7,000	
海外	5,091	6,248	11,339	6,202	6,882	13,085	24,424	6,553	7,421	13,975	6,825	
EBITDA	481	1,189	1,671	1,027	1,765	2,793	4,465	213	1,008	1,222	1,007	
国内	254	682	937	506	967	1,474	2,411	215	660	876	553	
海外	227	506	734	521	798	1,319	2,053	-1	347	346	453	
のれん等償却前営業利益	-14	638	624	416	1,128	1,545	2,169	-456	295	-161	292	
国内	102	522	625	336	801	1,137	1,762	45	487	533	371	
海外	-117	116	-1	80	327	407	406	-502	-192	-694	-79	
のれん・無形資産の 償却費(海外)	GOLFTEC	188	195	383	206	191	397	781	191	201	392	192
	ゴルフ弾道 測定器事業	234	245	480	261	266	527	1,007	268	281	549	264
営業利益	-437	197	-239	-50	670	620	380	-916	-187	-1,104	-165	
国内	102	522	625	336	801	1,137	1,762	45	487	533	371	
海外	-540	-324	-864	-387	-130	-517	-1,382	-962	-675	-1,637	-537	

連結売上高は、海外セグメントの二桁成長で牽引

- ▶ 国内セグメントは市場全体の需要減や天候要因等ある中、リテールビジネスがQ2以降増収基調が継続。ゴルフ練習場ビジネスも成長継続。
- ▶ 海外セグメントはゴルフ弾道測定器ビジネスの成長が大きく牽引し前年比+18.6%。一方、GOLFTEC事業は回復途上、販促施策にも課題。

セグメント別 売上高（四半期別）（百万円）



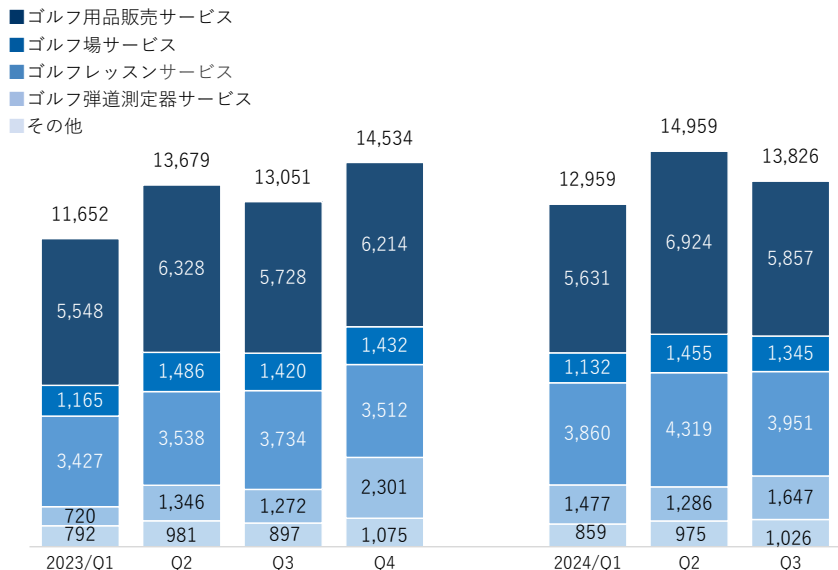
Q3累計 前年比（百万円）

	2023	2024	YoY	
連結売上高	38,383	41,744	+ 3,361	+ 8.8%
■ 国内	20,841	20,944	+ 102	+ 0.5%
■ 海外	17,542	20,800	+ 3,258	+ 18.6%

海外セグメントのサービスを中心に成長

- ▶ 「ゴルフレッスン」は既存店のCash Salesは回復途上であるが全体として成長。「ゴルフ弾道測定器」は引き続き成長。
- ▶ 「その他」サービスのうち、国内「ゴルフ練習場」は+143百万円。

サービス別 売上高 (四半期別) (百万円)



Q3累計 前年比 (百万円)

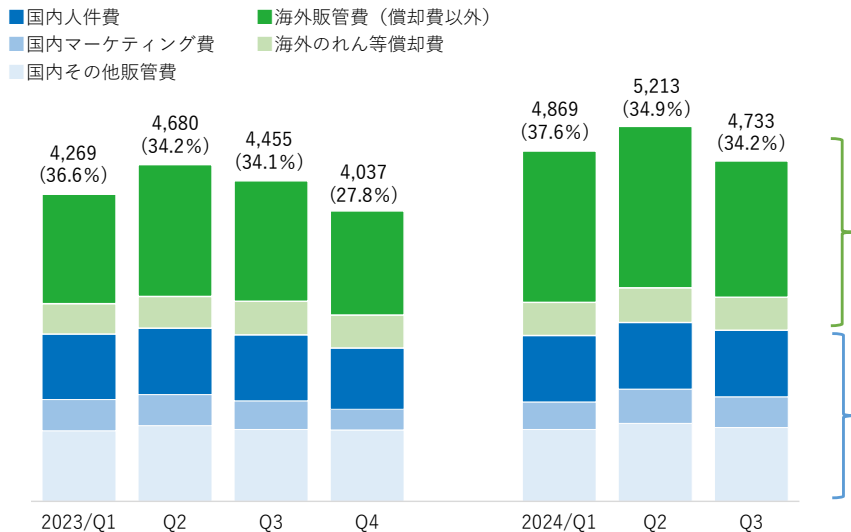
	2023	2024	YoY	
連結売上高	38,383	41,744	+ 3,361	+ 8.8%
ゴルフ用品販売サービス	17,604	18,412	+ 808	+ 4.6%
ゴルフ場サービス	4,071	3,932	- 138	- 3.4%
ゴルフレッスンサービス	10,699	12,130	+ 1,431	+ 13.4%
ゴルフ弾道測定器サービス	3,339	4,411	+ 1,072	+ 32.1%
その他	2,668	2,857	+ 188	+ 7.0%

連結販管費

販管費は環境変化に合わせてコントロール

- ▶ 国内：人件費、マーケティング費用において、引き続きコントロールを継続。
「その他」は、主にゴルフ場ビジネスにおける既存システムの刷新・モダン化を継続し、IT・設備投資費が前年比+11.5%と増加するもののそれ以外はコントロール。
- ▶ 海外：円安による増加(+10.5%)。物価上昇、積極的なマーケティング活動、ソフトウェア開発の実施、店舗数増加による運営コストの増加、事業拡大に応じた本部人員増加。

販管費（四半期別）（百万円、売上高販管費比率%）



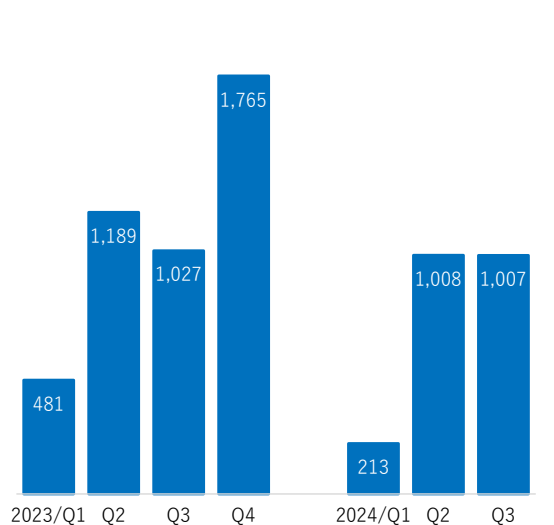
Q3累計 前年比（百万円）

	2023	2024	YoY
連結販管費	13,405	14,816	+ 1,410 ※ 10.5 %
(売上高比)	(34.9%)	(35.5%)	(+0.6p)

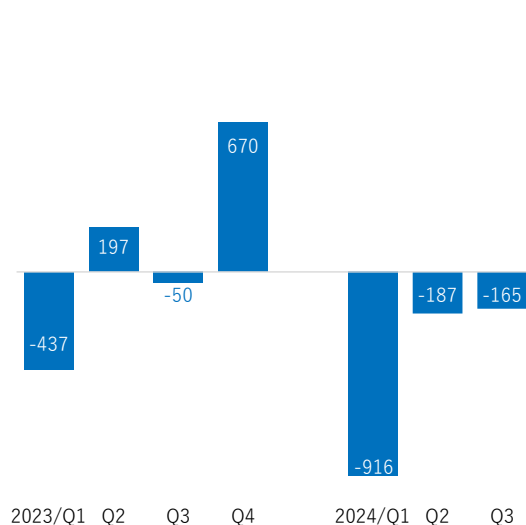
※うち、為替の影響額667百万円

海外販管費(償却費以外)	前年比	+ 24.2%
海外のれん等償却費	前年比	+ 5.2%
国内人件費	前年比	+ 1.0%
国内マーケティング費	前年比	+ 1.7%
国内その他	前年比	+ 2.4%

EBITDA推移 (四半期別) (百万円)



営業利益推移 (四半期別) (百万円)



Q3累計 前年比 (百万円)

	2023	2024	YoY	
EBITDA	2,699	2,229	- 469	- 17.4%
営業利益	-290	-1,269	- 979	+ 337.5%

シンジケートローン関係の「支払利息」が発生

連結全体では赤字となるものの、国内セグメントの黒字により「法人税、法人税等調整額」が発生

(百万円)	2023年 Q3累計	2024年 Q3累計	増減額
営業利益	-290	-1,269	- 979
	為替差益	10	- 749
営業外 収益	助成金収入	—	- 245
	その他の営業外収益	44	+ 24
営業外 費用	支払利息	532	+ 69
	その他営業外費用	39	+ 35
経常利益	268	-1,785	- 2,054
	その他の特別利益	67	+ 46
	特別損失	200	+ 200
	法人税、法人税等調 整額	273	+ 121
当期純利益	137	-2,193	- 2,330



CHAPTER

03

国内業績

国内

セグメント

全体



- ▶ Q3売上高は、リテールの回復とともにQ2で前年Q2比プラスに転じ、以降増収継続。Q3累計としても前年比プラスに転じる。
- ▶ Q3営業利益に関して、期初より計画に沿ってシステム関連費用が増加するも、売上総利益率の改善効果で、前年Q3比はプラスに転じる。Q3累計では、前年比マイナス分を吸収するには至らず、前年比マイナス。

リテール
ビジネス

- ▶ Q2、Q3と増収基調続き、利益率改善も進捗。送料改定も奏功。
- ▶ 在庫の質・残高の適正化が進む。

ゴルフ場
ビジネス

- ▶ 2024年以降、KPI指標は回復基調。今後の更なる需要獲得に向けて注力。
- ▶ 猛暑、台風等天候要因の影響。
- ▶ 今後の再成長を目指して、予約事業のシステム開発等順調に進捗。

練習場
ビジネス

- ▶ トップトレーサーレンジ導入数の規模拡大。

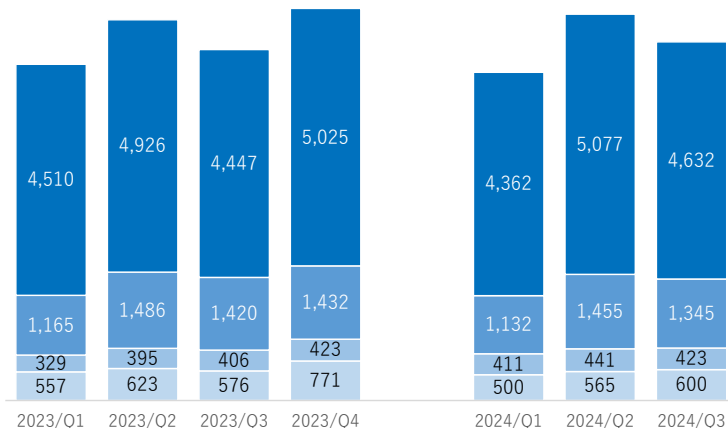
その他の
ビジネス

- ▶ 国内におけるゴルフ全般のメディア露出が減少。

- ▶ 売上は、悪天候や外部環境の影響を受けたゴルフ場ビジネス及びメディアビジネスが苦戦する一方、リテールビジネス及び練習場ビジネスが成長し、前年並みを維持。
- ▶ 営業利益は、販管費コントロールを継続しつつ、主に計画に沿ったIT設備関連費及びセキュリティ強化等への投資実行で、前年比マイナス。

サービス別売上高（四半期別）（百万円）

■ リテールビジネス ■ 練習場ビジネス
■ ゴルフ場ビジネス ■ その他（メディアビジネス、レッスンビジネス等）

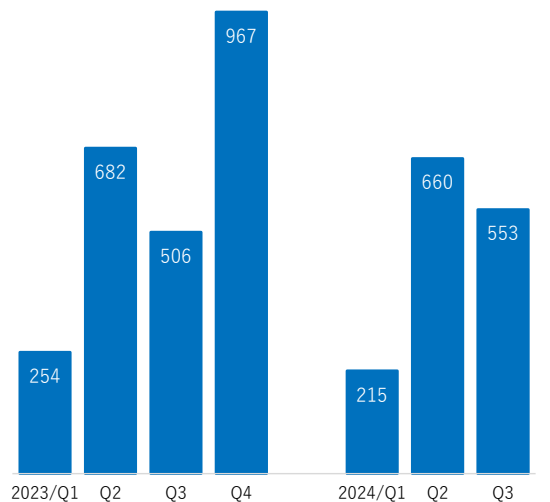


国内セグメントPL概要（Q3累計）（百万円）

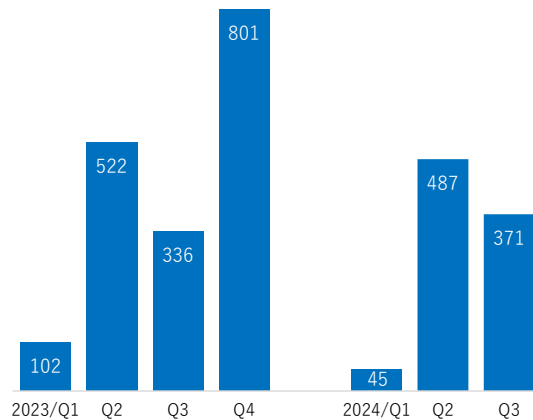
	2023年 Q3累計	2024年 Q3累計	増減額	増減率
売上高	20,841	20,944	+ 102	+ 0.5%
リテールビジネス	13,884	14,072	+ 188	+ 1.4%
ゴルフ場ビジネス	4,071	3,932	- 138	- 3.4%
練習場ビジネス	1,132	1,276	+ 143	+ 12.7%
その他	1,753	1,662	- 91	- 5.2%
EBITDA	1,444	1,429	- 14	- 1.0%
営業利益	961	905	- 56	- 5.9%

販管費コントロールを継続する一方で、期初より計画に沿ったIT投資、セキュリティ強化を実行し、EBITDA、営業利益共に前年Q3比プラスに転じる。

EBITDA推移（四半期別）（百万円）



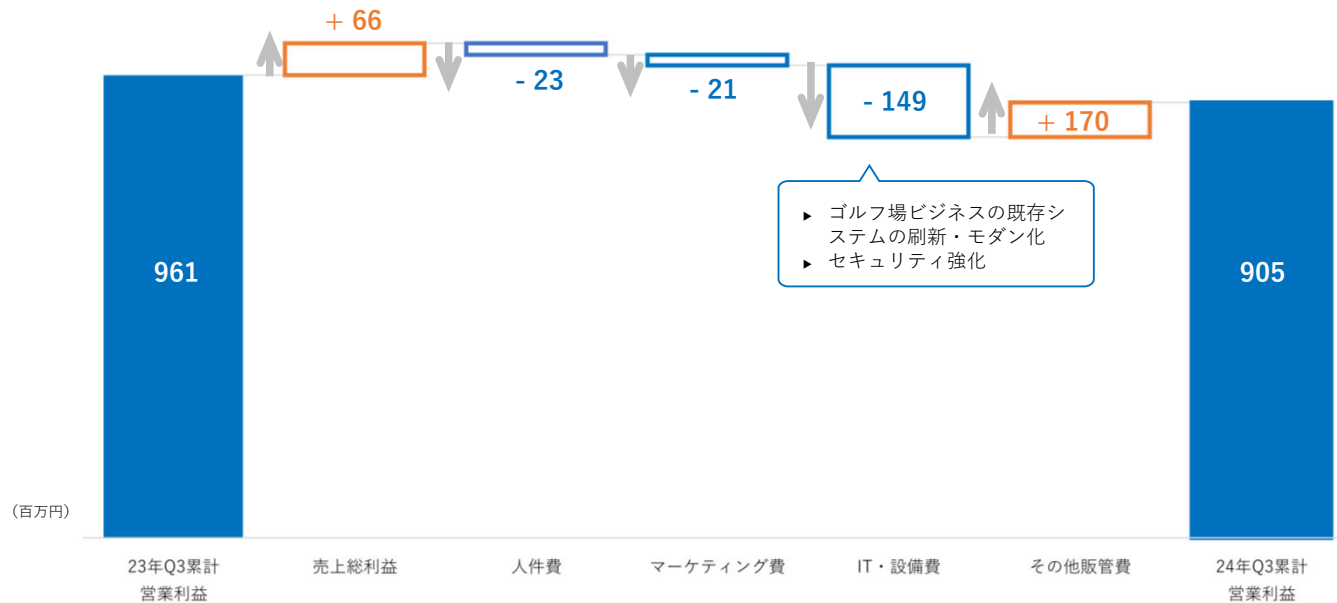
営業利益推移（四半期別）（百万円）



Q3累計 前年比（百万円）

	2023	2024	YoY	
EBITDA	1,444	1,429	- 14	- 1.0%
営業利益	961	905	- 56	- 5.9%

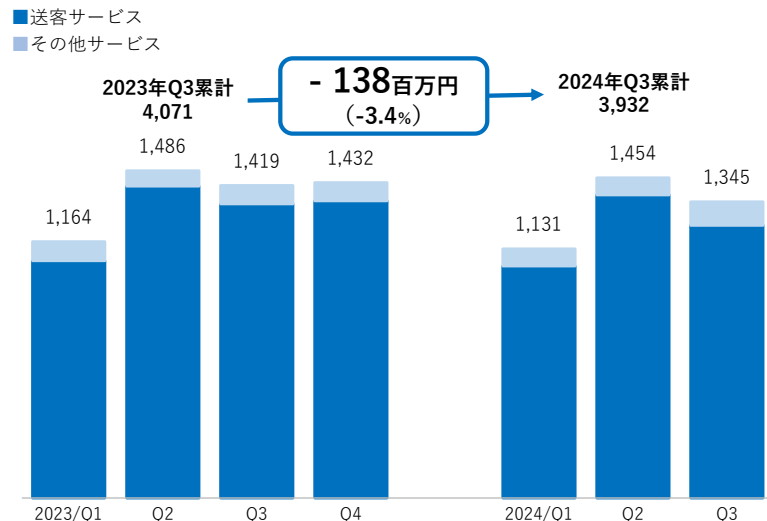
販管費コントロールを継続するも、計画に沿ったIT設備関連への投資及びセキュリティ強化費用が増加し、営業利益は前年比マイナス



GDOオリジナルサービス「HOT PRICE」強化

- ▶ 早期予約促進やコンペ需要獲得等を進める一方、Q3における猛暑や台風等悪天候の影響を受ける。
- ▶ GDO独自の販売手法である事前決済サービス「HOT PRICE」の販売体制を強化し、更なる拡充を目指す。
- ▶ Webサイトの利便性改善のためのシステム改修を実施。

国内ゴルフ場ビジネス 売上高（四半期別）（百万円）



■ 送客サービス YoY - 4.2%

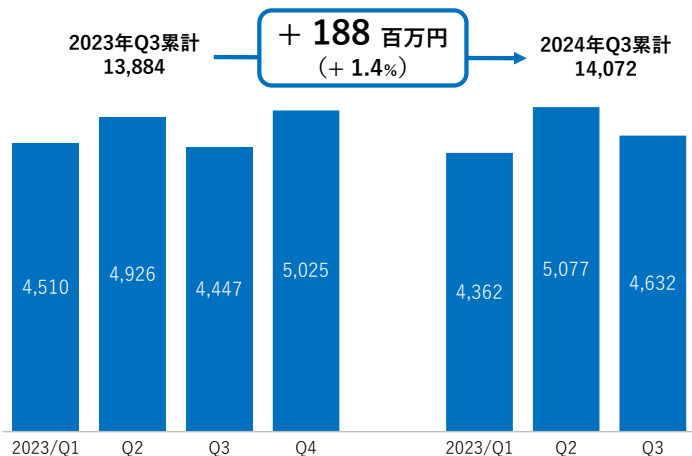
「HOT PRICE」チケット
販売数 YoY

約 2.6 倍 ↑

商材の質改善、オリジナルサービス・中古商材が好調に推移。利益率も改善

- ▶ 市場に先行して回復基調に転じ、以降順調に進捗。
- ▶ クラブ、ウェアを中心に特価商材の拡充や在庫の質改善に注力。クラブは好調に推移する一方、ウェアは長引く市場低迷の影響を受ける。
- ▶ オリジナルサービス「TRY SHOT」「下取割り」は引き続き好調。中古商材の品揃え拡充にも貢献し、中古クラブ販売が好調。
- ▶ 商品粗利の回復、物流関連費の上昇に伴う送料改定等、総合的な取組みにより売上総利益率は改善。

国内リテールビジネス 売上高（四半期別）（百万円）



中古品EC売上高

YoY + 28%



「下取割り」サービス
利用件数

YoY + 16%



ゴルフ用品サブスクサービス
「TRY SHOT」利用件数

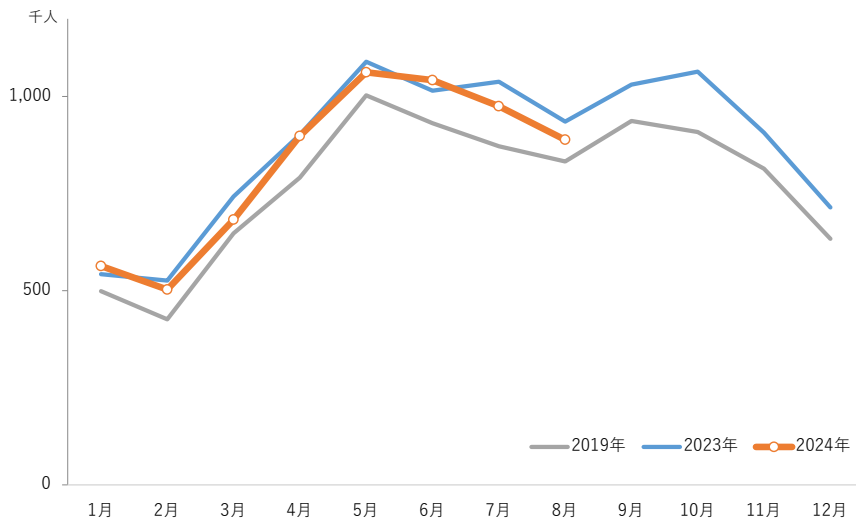
YoY + 9%



ゴルフ場入場者数

8都道府県データ

(特定産業動態調査より)

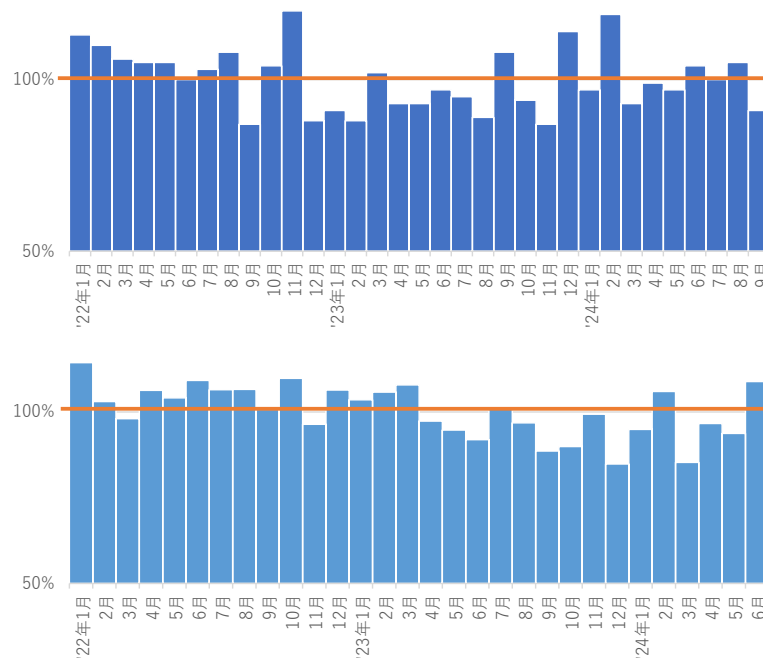


ゴルフ小売販売市場

前年同月比推移

(上段：ゴルフ用品/下段：ゴルフウェア)

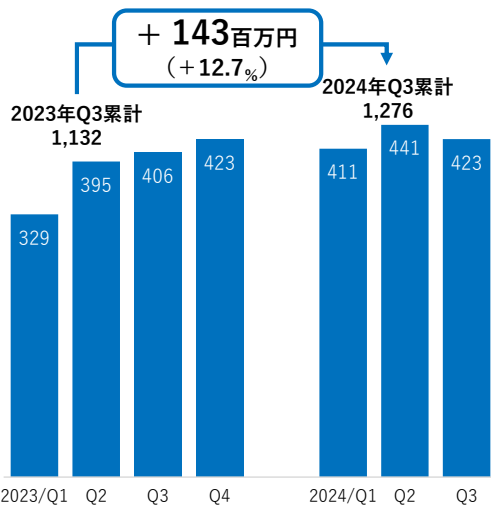
(GfK Japan 「Monthly Report」より)



導入施設・打席数、利用者数ともに増加

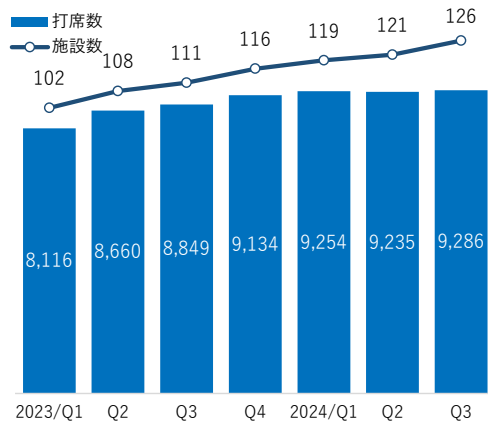
- ▶ 新規導入数は 15施設、495打席。
- ▶ トップトレーサー・レンジ利用者は、前年比で17%増加。
- ▶ 下期以降、新サービスを順次投入し、練習場における体験の更なる魅力向上を図る。

国内ゴルフ練習場 売上高 (四半期別) (百万円)



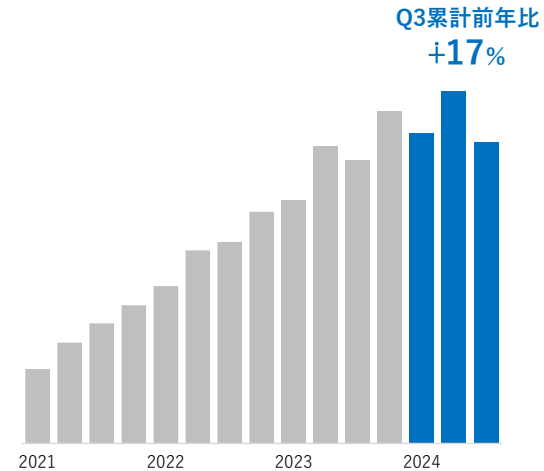
導入施設数・打席数

打席数に応じた固定料金



利用者数

利用者数に応じた従量課金



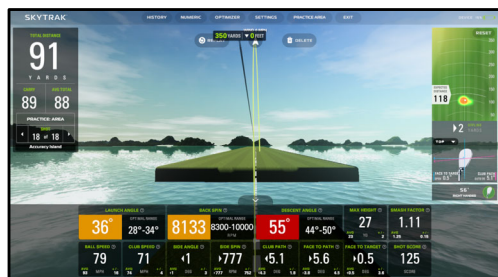
2023年5月米国にて発売開始した「SkyTrak+」を、2024年9月より国内でも販売開始
メンバーシッププランの追加購入で多彩な練習モードやタブレット端末でのバーチャルゴルフも可能に



「SKYTRAK+」特設サイト <https://www.golfdigest.co.jp/skytrak/>



ペブルビーチ・ゴルフリンクス等30以上のコースでバーチャルゴルフが可能



練習モード：ドライバー精度向上



練習モード：ドローボール練習



自宅が史上最強のゴルフ環境に早変わり

サービス開始から10周年 320万DL数突破 (2024年3月時点)

- ▶ 23年12月には新機能としてグループ機能『ゴルフ仲間』を追加。新規ゴルファーとのタッチポイント拡充を図る。

10年の軌跡

2014

GDOスコアアプリリリース

東京の狭い会場でも特別に早くスコア管理アプリ「GDOスコア」の提供を開始。



2015

コンペ機能

複数のスコアを登録でき、順位をリアルタイムで確認できるコンペ機能(個人戦・コンビ・Leader Board)の提供を開始。



2018

オンラインコンペ

全国のゴルフファンと対戦！ゴルフ史上最大規模のオンラインコンペを開催！



2019

GDOnavi(β)

ゴルフ場の案内からスタートするだけでなく、最大1000のゴルフコースで機能の追加！



2020

コースマップ機能正式リリース

評判高いコースマップ機能を正式リリース。コースマップ機能の追加で、ゴルフ場の案内からスタートするだけでなく、最大1000のゴルフコースで機能の追加！



2021

競合位置・グリーン

競合位置・グリーン

競合位置・グリーン

競合位置・グリーン

競合位置・グリーン

競合位置・グリーン

競合位置・グリーン

競合位置・グリーン

競合位置・グリーン

競合位置・グリーン

競合位置・グリーン

競合位置・グリーン



2022

ホーム画面リニューアル

スコアアプリのホーム画面がより使いやすくなりました。



2023

グループ機能リリース

いつも仲間のスコアをリアルタイムで確認できるグループ機能の追加で、ゴルフの楽しみが広がりました。



2024

そしてこれから...

今年も最新の機能やアップデートで、ゴルフの楽しみが広がります。引き続きよろしくお願いいたします。



TOTAL DATA
2014 - 2024



全ユーザー
平均スコア

100.9

100切りまで
もう少しだ!!

年間平均
ラウンド数

12.48回

1か月に1回のペースで
ゴルフに行っているんだね!
ゴルフ好きな人が
多くてうれしいな!

総スコア登録枚数

5,300

万枚

たくさんスコア登録
してくれてありがとう!

ゴルフ好きが
多い県TOP5

1 北海道

2 高知県

3 群馬県

4 石川県

5 栃木県

1人当たりの年間平均
スコア登録枚数が多い
都道府県TOP5だって!
1位北海道は意外だなー!!

APP DOWNLOAD



生成AIを活用したゴルファー向けサービス 実現可能性の検証(PoC)を開始

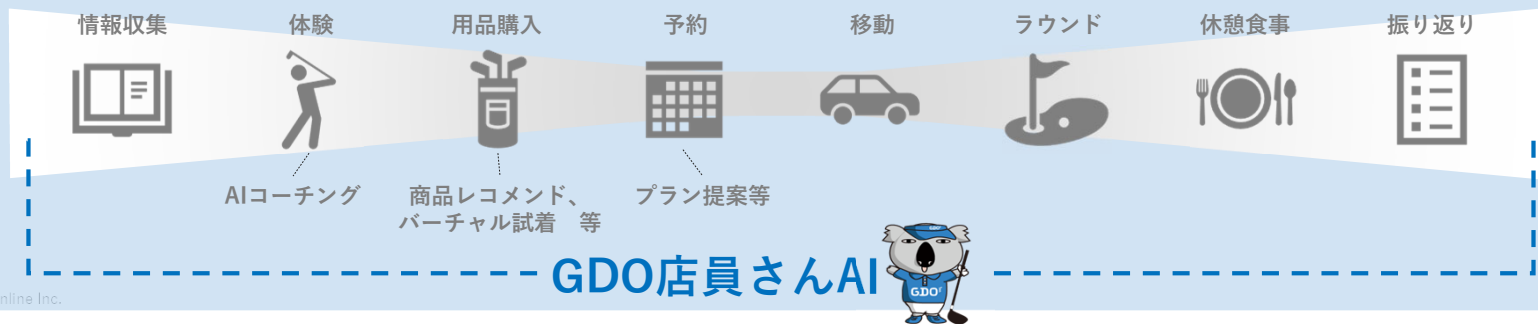
～ 電通デジタル社との AI共同研究開発プロジェクト『GDO-AI Lab.』～



ゴルフ×AIの可能性

- ▶ GDOが誇る圧倒的な量のゴルファーデータベースを基に、生成AI研究開発に着手。
- ▶ ゴルファーとの複数の接点を連動した新しい体験の提供と、ゴルフに特化した独自のマーケティングエコシステムの実現を目指す。

『AIコンシェルジュ』が、ゴルフに関するすべての体験で一人一人をサポート



個人情報に紐づかない顧客の行動・閲覧データ、口コミ等を活用し、対話型AIを通じてユーザーの購買行動・予約行動にリコメンドや提案を行う機能を実装

ゴルフ場予約サイトへの対話型AIのテスト実装



GDOに蓄積された膨大な量のゴルフ場に関するレビュー等を基に、対話型AI「GDO店員さんAIチャット」が、ユーザー専用の有能なコンシェルジュとして、具体的な予約枠を提示。

ECサイトでのバーチャル試着のテスト実装



生成AIが詳細な商品データを学習・解析しており、ユーザーは簡単にアイテムを身に着けた状態の見た目を確認できます。将来的に、ユーザーが過去に購入した商品と組み合わせた試着、コーディネート提案、類似アイテムのリコメンド機能等を追加予定。



マイナンバーカードで「顔パス」

日本初の記入レスチェックイン実証実験

- ▶ GDOがデジタル庁の「顔認証端末におけるマイナンバーカード活用に係る実証事業」の事業者に選定。
- ▶ 本年9月からの4カ月間、全国4カ所のゴルフ場で、マイナンバーカードを用いて“顔パス”によるチェックイン（受け付け）を実証実験
- ▶ ゴルファーの利便性向上とゴルフ業界のデジタルトランスフォーメーションを追求



人気ゲーム「アングリーバード」が トップトレーサー・レンジに登場

エンターテインメントの可能性追求と
「オフコース・ゴルフ」のすそ野拡大

- ▶ 9月30日、トップトレーサー・レンジで、新ゲームモード「アングリーバード」が世界で一斉リリース。国内外1,000を超える施設で利用可能。
- ▶ 「アングリーバード」はスマホ向けゲームとして累計50億ダウンロード以上。
- ▶ リアルとデジタルの融合で、家族や友人とのゴルフ体験、ゲーム愛好者にゴルフ体験の足掛かりを提供



GDO主催競技で トップトレーサー・レンジを活用

オフコース・ゴルフで本格競技

- ▶ GDO主催競技であるアマチュアゴルフ選手権において、プレー場所として、ゴルフ場に加え、トップトレーサー・レンジを追加。
- ▶ 「オンコース・ゴルフ」と「オフコース・ゴルフ」の融合に加え、トップトレーサー・レンジの利用シーンの拡大を追求



CHAPTER

04

海外業績

全体



- ▶ Q3売上高は、GOLFTECビジネス及びゴルフ弾道測定器ビジネス、共に前年比で成長を継続。Q3累計としても、前年比で8.2%の成長を実現。
- ▶ 売上目標達成の為、コーチ人員増加を計画通り実施するも、8月セールが苦戦し営業損失拡大。
- ▶ 両ビジネスを組み合わせたサービス開発(GOLFTEC ANYWHERE構想)等への投資は継続しつつ、コスト管理と効率化を徹底することで、営業損失の改善を目指す。

海外 セグメント

GOLFTEC
ビジネス

- ▶ Q3売上高は、ゴルフレッスン、フィッティング販売・EC販売すべて前年比で成長。Q3累計としても、前年比でそれぞれ4.9%、6.5%の成長を実現。
- ▶ 年間で最も大きなセールを実施する8月の売上が苦戦し、Cash Salesは前年Q3比で減少。主な理由として、一部店舗で試験的に実施した新しいサービスモデルがネガティブに影響したことが要因。
- ▶ 店舗の稼働率改善の取組みとして、新規プラクティスサービスの開始などの新規サービスを実施していくことで、売上目標達成を目指す。

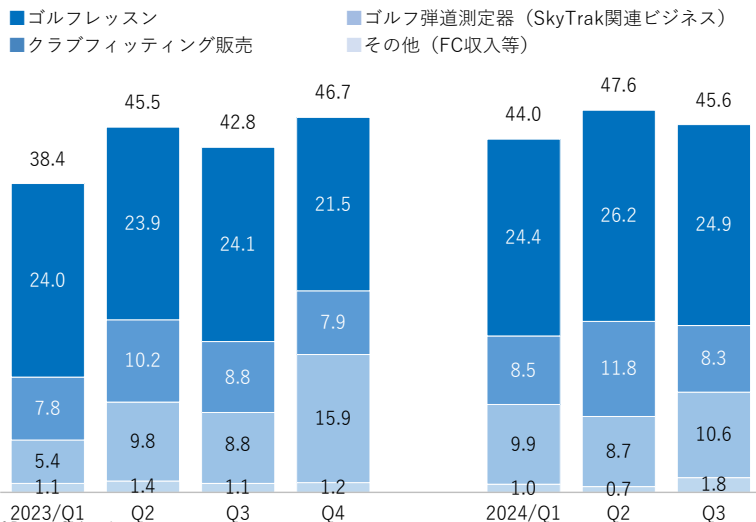
ゴルフ弾道測定器
ビジネス

- ▶ Q3売上高は、前年比でゴルフ弾道測定器、ホームスタジオ機器、どちらも大きな売上成長を達成。Q3累計としても、前年比で22.8%の成長を実現。
- ▶ ハード価格の競争激化。
- ▶ ソフトウェアビジネスへのシフトと米国以外の海外事業拡大を加速させる。

ゴルフレッスンビジネスとゴルフ弾道測定器ビジネスが堅調で売上増加。ただし、売上原価に含まれるコーチ人件費及び販売管理費が売上成長を上回るペースで増加したため、前年比で営業利益及びEBITDAが減少。

- ▶ 売上の最大化を達成する為、年初にコーチ採用と本社機能を拡充するも売上が苦戦、前年比でEBITDAと営業利益が減少。
- ▶ 各ビジネスの売上成長を実現とともにコスト管理と業務の効率化を進めていくことで、EBITDAと営業利益の改善を目指す。

米国GOLFTECグループ売上高 (四半期別) (百万USD/会計ベース)



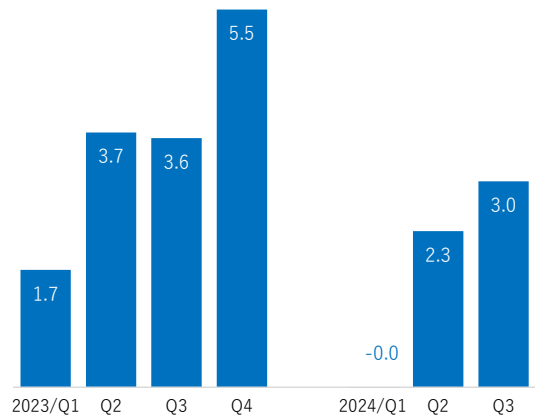
海外セグメントPL概要 (Q3累計) (百万USD)

	2023年	2024年	増減額	増減率
売上高	126.9	137.3	+ 10.4	+ 8.2 %
ゴルフレッスン	72.0	75.6	+ 3.5	+ 4.9 %
フィッティング販売・EC販売	26.9	28.6	+ 1.7	+ 6.5 %
ゴルフ弾道測定器 (SkyTrak関連事業)	24.1	29.3	+ 5.2	+ 21.6 %
その他 (連結相殺、その他)	3.7	3.6	+ 0.0	- 2.0 %
EBITDA	9.0	5.2	- 3.7	- 41.8 %
のれん等償却前営業利益	0.5	-5.1	- 5.6	- 991.4 %
のれん等償却費	9.6	9.2	- 0.3	- 4.0 %
営業利益	-9.0	-14.3	- 5.3	-

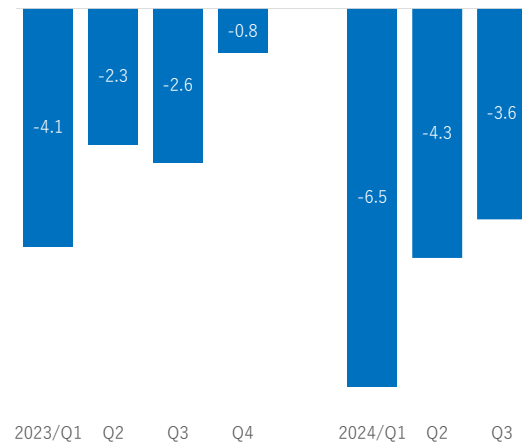
海外セグメント | EBITDA、営業利益（\$）四半期推移

- ▶ 計画通り、コーチの離職率の改善、本社機能の拡充により人件費が増加。
- ▶ 8月セールの苦戦により、営業利益、EBITDAはマイナス。

海外 EBITDA 推移（四半期別）（百万USD）



海外 営業利益 推移（四半期別）（百万USD）



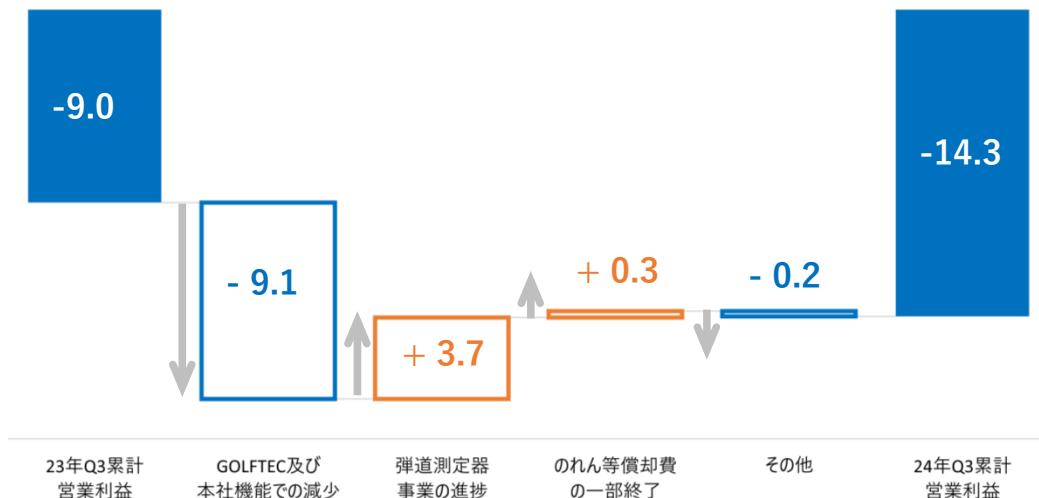
Q3累計前年比（百万USD）

	2023年	2024	YoY	
EBITDA	9.0	5.2	- 3.7	- 41.8 %
営業利益	-9.0	-14.3	- 5.3	+ 58.6 %

コーチ人件費分の費用先行、本社機能拡充・ソフトウェア開発等によりマイナス増加。
ゴルフ弾道測定器ビジネスは一定寄与。

- ▶ ゴルフテック及び本社機能において、計画通りコーチの獲得で人件費先行するもQ3は売上苦戦でマイナスが拡大。
- ▶ ゴルフ弾道測定器ビジネスは売上増加により利益寄与。ただし、ハード価格の競争が激化。

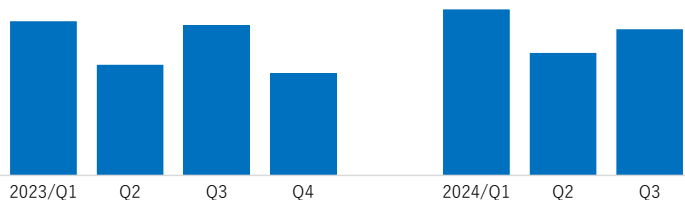
営業利益増減分析 (百万USD)



Cash Salesは前年比5.2%増加。ただし、Q3Cash Salesは苦戦。

- ゴルフレッスン**
 - ▶ 上期にコーチを拡充するも、Q3は8月の大規模セールで苦戦。直営店の一部で試験導入した新規サービスの苦戦と、マクロ要因により、Cash Salesが前年Q3比で減少。Q3累計では成長。
- フィッティング販売
EC販売**
 - ▶ マクロ要因に加え、新規コーチのフィッティング販売スキル向上には一定の時間が必要なため、限定的な成長に留まる。
 - ▶ クラブメーカーとの協力施策の検討、コーチの販売スキル向上の磨き上げを進める。
 - ▶ EC販売はウェブサイトのテコ入れ等で、順調に成長を達成。

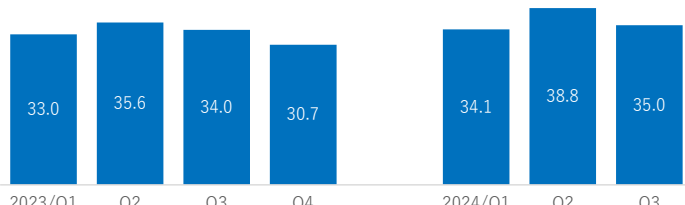
直営店のCash Sales
(百万USD)



(百万USD)	2023年	2024	YoY	
U.S. GOLFTEC 売上高 (会計ベース)	127.1	137.1	+ 10.0	+ 7.9 %

Cash Sales 前年比 **+5.2%**

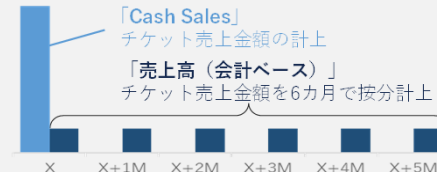
四半期別売上高
(百万USD/会計ベース)



米国GOLFTEC 前受金	2023/Q1	2023/Q2	2023/Q3	2023/Q4	2024/Q1	2024/Q2	2024/Q3
前受金 (百万USD)	39.6	32.8	37.0	33.3	41.7	34.2	37.9

Cash Salesと四半期売上高 (会計ベース) の関係

例) X月に有効期間6カ月のチケットを購入した場合

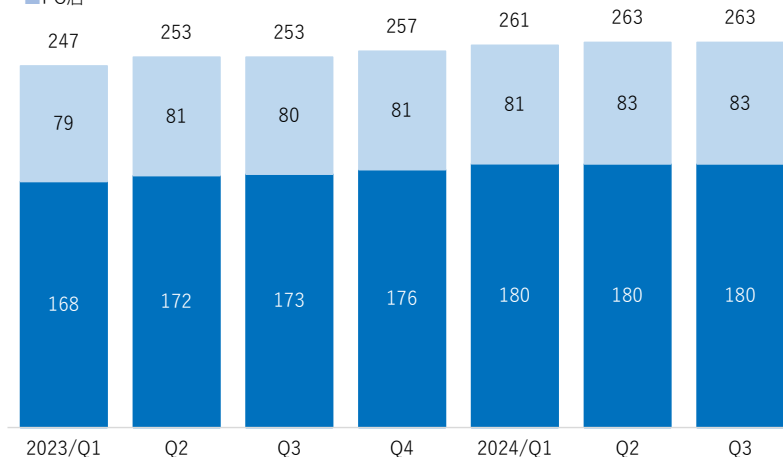


出店戦略は計画通り進捗。2024年度は引続き出店を行わず、既存店の業績回復に注力

- ▶ センターの収益性向上を最優先事項とし、売上向上の為の新規サービス実施と、コスト管理の徹底を引続き実施していく。

店舗数

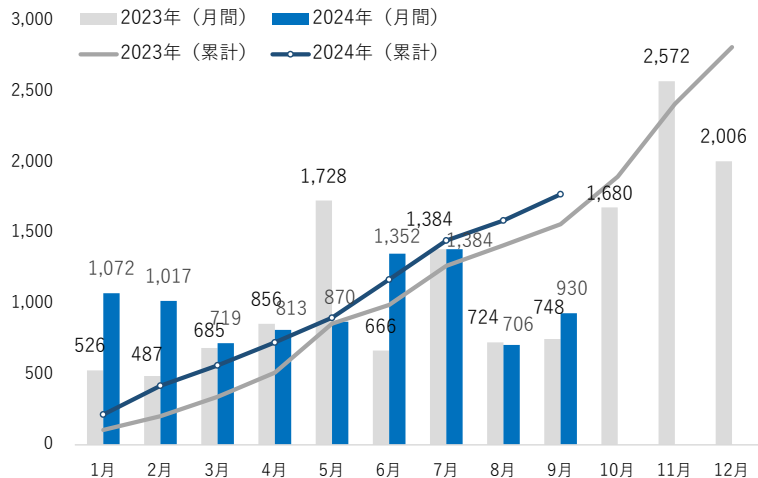
■ 直営店
■ FC店



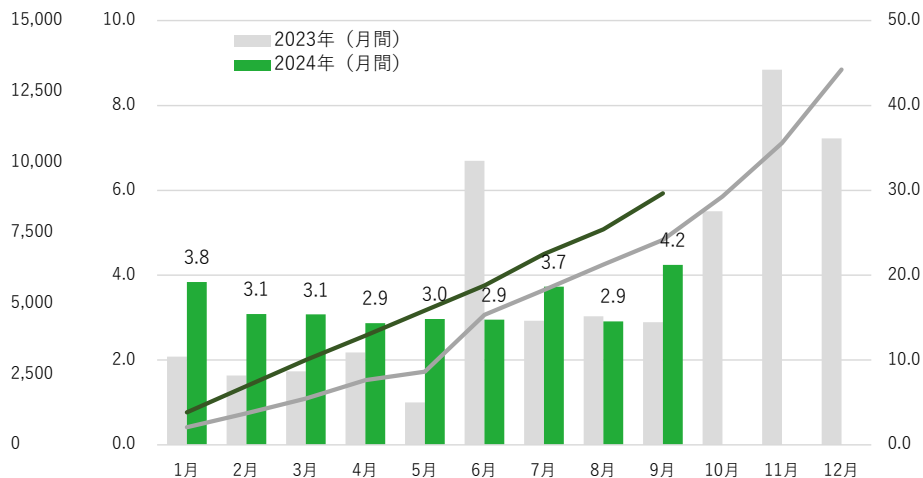
弾道測定器の販売個数と売上は継続成長。ただしハード販売の競争環境は激化。

- ▶ 価格競争の激化するも、ソフトウェア、周辺機器などの販売注力で、前年比では二桁成長。
- ▶ 戦略的マーケティング施策で、ソフトウェアビジネスにより注力。

「SkyTrak」及び「SkyTrak+」の販売台数推移 (月次)



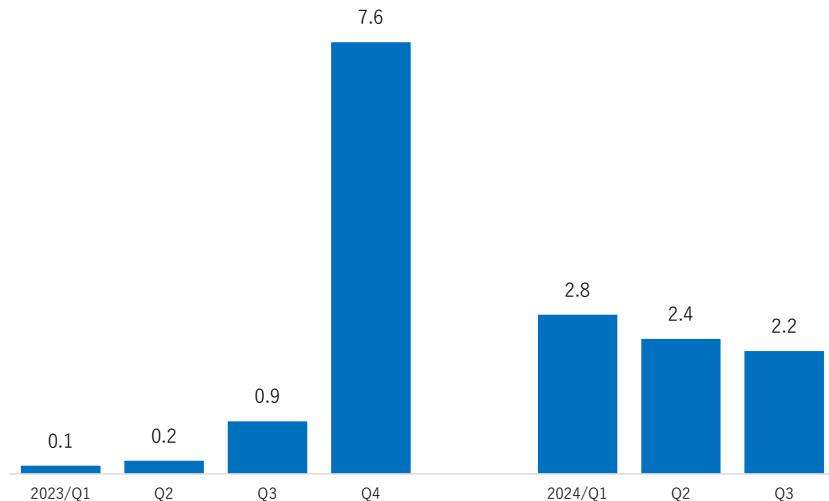
ゴルフ弾道測定器事業 (SkyTrak関連事業) の売上高推移 (月次) (百万USD)



ホームスタジオ機器の売上が継続して前年比で大きく成長

- ▶ 「SkyTrak」「SkyTrak+」の周辺機器として、ホームスタジオ機器（ネット、マット、プロジェクター、ケース等）を販売。前年比で大きく成長している。主に弾道測定器とのセット販売をしており、引続きホームスタジオ機器の売上成長を実現する為、弾道測定器の販売強化を進める。

ホームスタジオ機器売上 (百万USD)



新機能を搭載したSkyTrak専用ソフトウェア(ver. 5.0)を販売開始

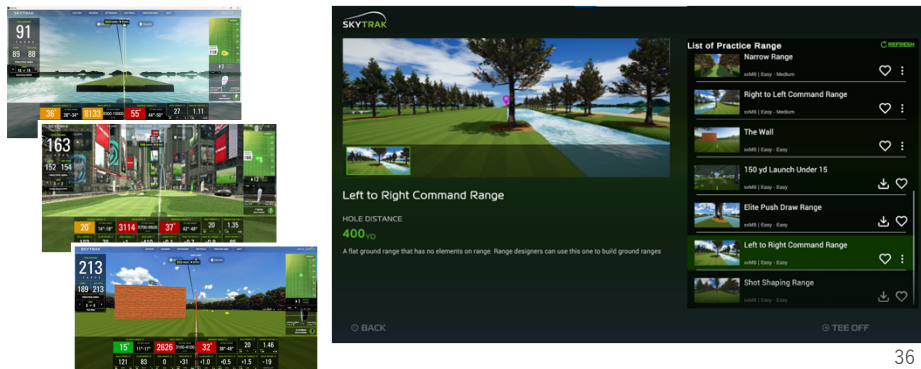
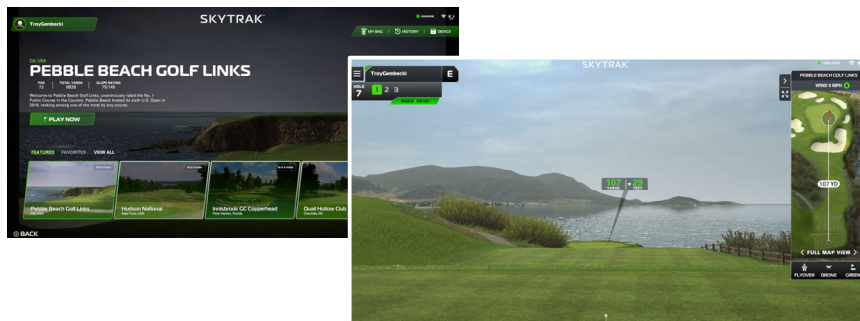
- ▶ 世界で最も売れてるゴルフ弾道測定器のソフトウェアアップデートにより、ゴルファーは多くの有名コースでのプレイと様々なパターンのドライビングレンジの選択が可能に。

SkyTrak専用ソフトウェア(ver. 5.0)の概要

- ペブルビーチを含む30のコースでプレイが可能
- 様々なパターンの練習モードが利用可能
- ゴルフラウンドの実施、ホールのスキップも可能
- 今後さらなる機能の追加

ソフトウェア利用のサブスクリプション

- 弾道測定器ビジネスの課金モデルとして、年間220ドルで利用可能。今後都度課金等も検討
- 今後はゴルフテックのインストラクションが統合されたシミュレーションソフト機能も追加



SkyTrak専用ソフトウェアの更なるアップデート

- ▶ MacとiOS向けにSkyTrakのコースプレイ機能を導入。Android、iOSにおいてもコースプレイが利用可能に。

コースプレイの拡張

- ▶ iOS、Android、MacOSを含むすべてのプラットフォームでコースプレイが利用可能。
- ▶ ペブルビーチなどの有名ゴルフコースが自宅で楽しめる。



操作性の向上

- ▶ 画面設定やスピード調整が簡単になり、よりリアルにゴルフを楽しめる。



GOLFTECは UNDERRATED Golf Tour のオフィシャルインストラクションに

- ▶ GOLFTECは、NBAスターとして有名なステフィン・カリーがスポンサーを務める Curry Cup を含むすべての UNDERRATED ツアーイベントに参加し、革新的な OptiMotion テクノロジーを使用して、若年層ゴルファーに最先端のスイング分析を提供。



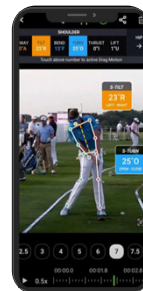
UNDERRATED Golf

Underrated Golf は、機会に恵まれない若いゴルファーに特別なプログラムを提供。彼らを企業と結びつけることで、ゴルフの多様化を目指すアメリカの団体。



UNDERRATED Golf Tour

- 米国ツアー
- 欧州ツアー
- Curryカップ



OptiMotion

GOLFTECが保有する特注のシングルカメラ技術を用いて、3Dによるゴルフスイング解析をライブ提供。

ニューヨーク州マンハッタンに最初の直営店をオープン

- ▶ GOLFTECマンハッタンセンターのグランドオープンセレブレーションを4月17日と4月18日に開催。

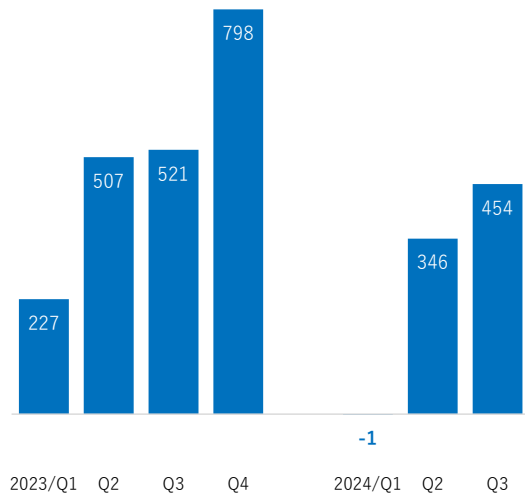
- GOLFTECの直営店として、初めてニューヨーク州マンハッタンにオープン
- 旗艦センターとして、スカイトラックのショールームを併設する等、新しいデザインのセンター設計
- 一部の既存店舗も、マンハッタンセンターのデザインに沿ってリニューアル予定
- メディア、協会関係者、金融機関含め、100人以上がグランドオープンセレブレーションに参加



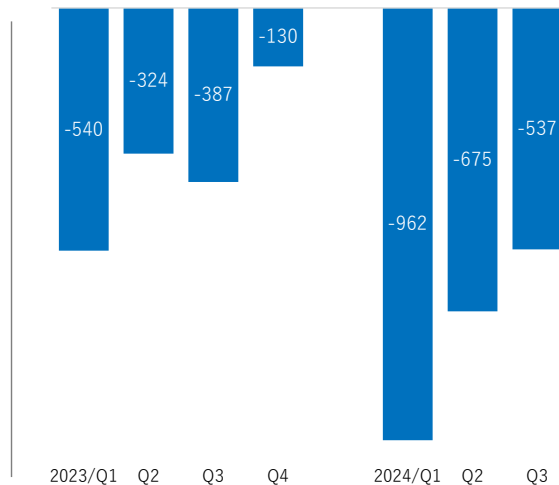
(百万円)	2023年 Q3累計	2024年 Q3累計	増減額	増減率
売上高	17,542	20,800	+ 3,258	+ 18.6%
ゴルフレッスン	9,965	11,457	+ 1,492	+ 15.0%
フィッティング販売・EC販売	3,720	4,339	+ 619	+ 16.6%
ゴルフ弾道測定器 (SkyTrak関連事業)	3,339	4,490	+ 1,151	+ 34.5%
その他 (連結相殺、その他)	516	512	- 4	- 0.8%
EBITDA	1,255	800	- 455	- 36.3%
のれん等償却前営業利益	79	-774	- 853	- 1076.6%
のれん等償却費	1,331	1,400	+ 69	+ 5.2%

期中平均為替レート：2023年Q3累計 \$1USD=¥138.23
2024年Q3累計 \$1USD=¥151.44

海外 EBITDA 推移 (四半期別) (百万円)



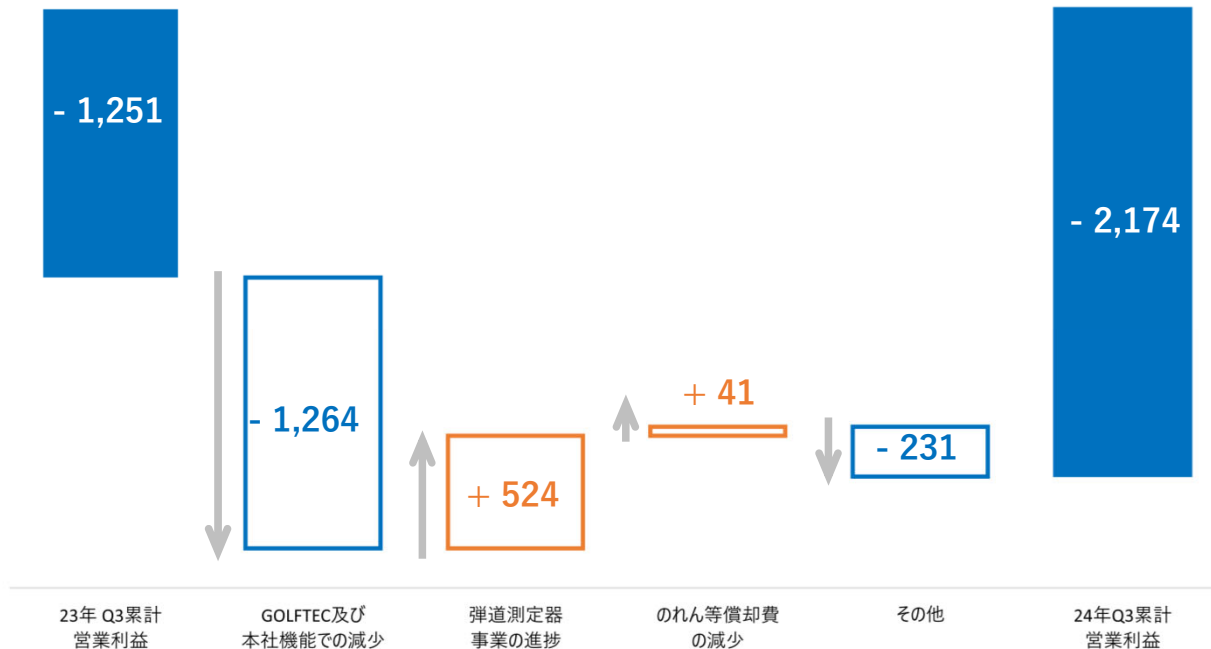
海外 営業利益 推移 (四半期別) (百万円)



Q3 累計 前年比 (百万円)

	2023	2024	YoY	
EBITDA	1,255	800	- 455	- 36.3 %
営業利益	-1,252	-2,175	- 923	+ 73.7 %

営業利益増減分析 (百万円)



※うち、為替の影響額
-189

米国GOLFTECグループ

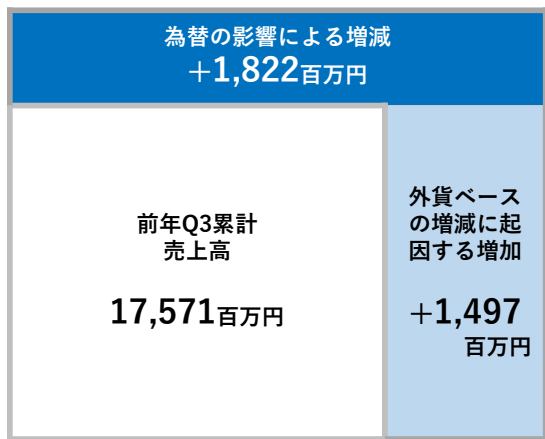
売上高※の増減分析

期中平均為替レート
(1 USD当たり)

24年Q3累計
¥151.44

23年Q3累計
¥138.23

24年Q3累計売上高 **20,891**百万円



23年Q3累計
127.1百万USD

24年Q3累計
137.9百万USD

売上高増加額 **+10.8**百万USD

海外セグメント

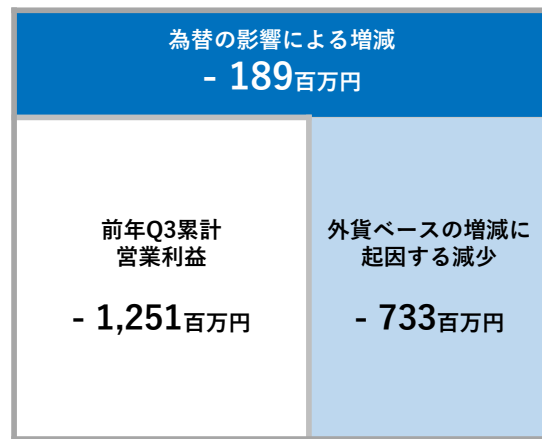
営業利益の増減分析

期中平均為替レート
(1 USD当たり)

24年Q3累計
¥151.44

23年Q3累計
¥138.23

24年Q3累計営業利益 **-2,174**百万円



23年Q3累計
-9.0百万USD

24年Q3累計
-14.3百万USD

営業利益減少額 **-5.3**百万USD

※売上高は子会社間取引等を考慮しない金額です。



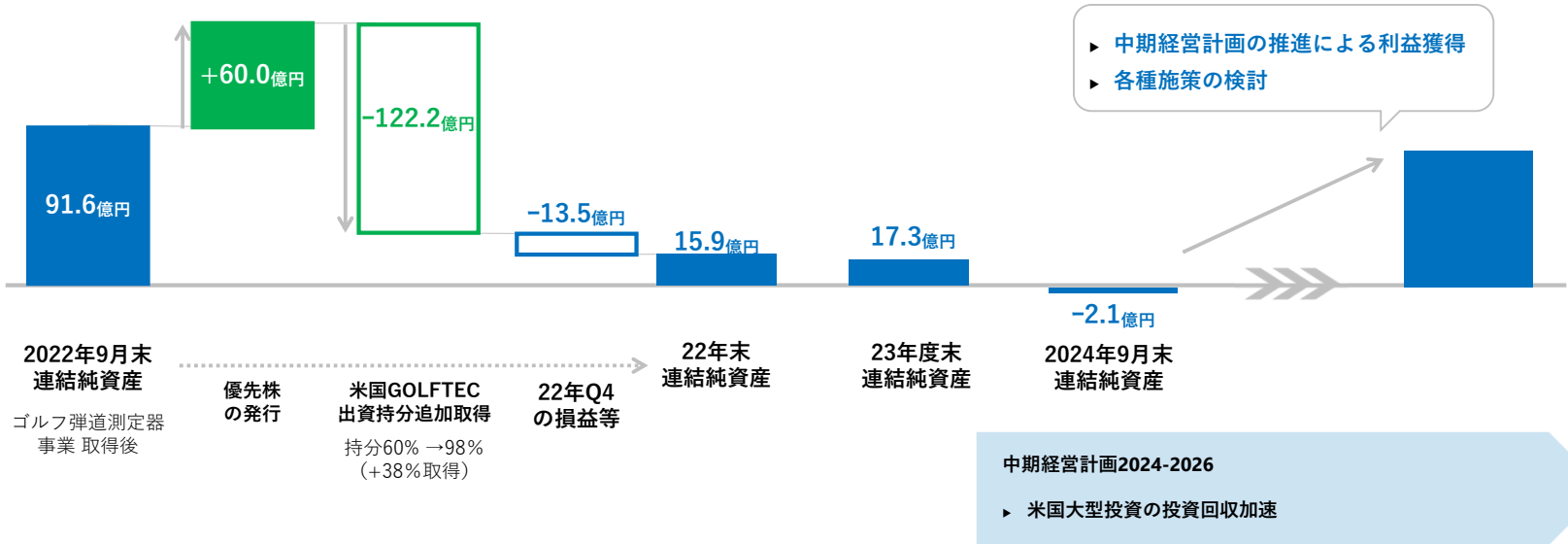
- ▶ 6月末から為替レートが円高方向に動き、6月末時点に比べて、各資産・負債の残高が減少。
- ▶ 主に海外ビジネスにおける赤字幅拡大、為替差益の縮小により純資産は一時的にマイナス。

(百万円)	2023年末	構成比	2024年9月末	前期末比	構成比
流動資産	14,772	32%	14,868	+ 96	33%
現預金	2,793		1,449	- 1,344	
売掛金	3,520		3,866	+ 345	
商品	6,060		6,609	+ 548	
その他流動資産	2,399		2,944	+ 547	
固定資産	31,927	68%	29,882	- 2,045	67%
有形固定資産	16,173		15,064	- 1,108	
無形固定資産	14,707		13,777	- 930	
(うち、のれん)	(8,084)		(7,263)	(- 820)	
投資その他の資産	1,047		1,041	- 6	
総資産	46,700	100%	44,751	- 1,948	100%

	2023年末	構成比	2024年9月末	前期末比	構成比
流動負債	22,961	49%	25,308	+ 2,347	57%
買掛金	2,620		3,850	+ 1,230	
短期借入金	8,264		9,542	+ 1,277	
契約負債 (前受金)	6,068		6,644	+ 576	
その他の流動負債	6,009		5,272	- 736	
固定負債	22,006	47%	19,659	- 2,346	44%
長期借入金	11,723		10,625	- 1,097	
その他固定負債	10,283		9,034	- 1,249	
負債合計	44,967	96%	44,968	+ 1	100%
純資産合計	1,732	4%	-217	- 1,950	0%
株主資本合計	1,323		-778	- 2,101	
その他包括利益累計額	407		555	+ 148	
新株予約権	2		5	+ 3	
負債・純資産合計	46,700	100%	44,751	- 1,948	100%

連結BS | 連結純資産の状況

- ▶ 主に海外ビジネスにおける赤字幅拡大、為替差益の縮小により、2024年9月末時点における純資産額は一時的にマイナス。
- ▶ 引き続き中期経営計画の推進による利益獲得及び各種施策の検討を実施し、早期に債務超過状態からの脱却を図る。



IT投資、設備投資等、以下を実施

海外 セグメント

10.1 百万USD
(1,535 百万円)

米国GOLFTEC

- ▶ 前年度中に契約済の案件に関する直営店新規出店 + 4 店舗。
(NYマンハッタン旗艦センターを含む)
- ▶ 既存店舗設備のモダン化、改善・改修

ゴルフ弾道測定器

- ▶ ソフトウェア開発

GOLFTEC ANYWHERE構想関連

- ▶ ソフトウェア開発

国内 セグメント

629 百万円

- ▶ ゴルフ場ビジネス関連のシステム投資
- ▶ トップトレーサー・レンジ施設関連
- ▶ ERPシステムのバージョンアップ

 **PLAY YOUR LIFE**

GDO[☎]

株式会社ゴルフダイジェスト・オンライン